

沿革

本会の起源は、1911年に誕生した通信省電気試験所第2部第2研究会を前身としております。1917年5月1日に「電信電話学会」として正式に発足し、急速な発展をとげてきた電子情報通信分野の学術の発展、産業の振興に指導的役割を果たしながら、2017年5月に創立100周年を迎えることができました。

社団法人として認可されたのは1927年1月です。1937年には「電気通信学会」と改称し、その後も学会の担当する分野の拡大に伴って、1967年5月に「電子通信学会」、1987年1月に「電子情報通信学会」と改称しました。2012年4月1日からは、新たな法律の下に一般社団法人となり、現在にいたっております。

1995年4月からは、関連する学問分野の広がりに応じて、研究専門分野ごとにそれぞれ特色ある独自の活動を可能とするため、ソサイエティ制を導入しました。現在、基礎・境界ソサイエティ、NOLTAソサイエティ、通信ソサイエティ、エレクトロニクスソサイエティ、情報・システムソサイエティとヒューマンコミュニケーショングループがあります。これらソサイエティとグループの下に研究専門委員会が組織され、それぞれ自主的に企画し、該当する分野の84もの研究会が活発に開催されています。研究会で扱われる情報は極めて新鮮で速報性が高いという観点から、有用性において高く評価されています。1年間に報告される件数は約9,000件にのぼります。

また、本会では電子情報通信学会誌、和英論文誌、オンラインジャーナル、各ソサイエティが発行するニューズレターやマガジン、単行本、ハンドブックなど多くの出版物を発行しております。イベントとしては、春と秋に大会を開催し、最先端の技術分野に関する「総合的な」知識・情報が得られる機会を会員の方に提供しております。

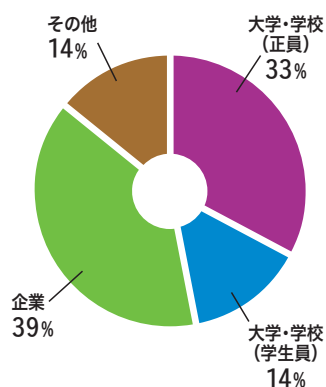
電子情報通信学会では、学会の本来の役割である、学术论文の出版、国際会議や研究会等の主催・共催などの学術の発展を支える活動とともに、国民生活に必要不可欠となった情報通信技術の魅力を伝える啓発活動や今後のこの分野の研究開発のあり方に関する提言等にも積極的に取り組んでいます。

会員構成

会員種別及び会員数

個人会員	名誉員	94
	正員	24,722
	学生員	4,517
個人会員合計		29,333
法人会員	維持員	124
	特殊員	294
法人会員合計		418

国内会員所属割合



ソサイエティ・グループ

基礎・境界	http://www.ieice.org/ess/ESS/index-j.html
NOLTA	http://www.ieice.org/nolta/index.html
通信	http://www.ieice.org/cs/jpn/
エレクトロニクス	http://www.ieice.org/es/jpn/
情報・システム	http://www.ieice.org/iss/jpn/
ヒューマンコミュニケーショングループ	http://www.hcg-ieice.org/

支部

北海道支部	東海支部	中国支部
東北支部	北陸支部	四国支部
東京支部	関西支部	九州支部
信越支部		



電子情報通信学会

100年史

本学会創立以来の組織構成や主な活動の変遷、目覚ましい発展を遂げた100年間の電子・情報・通信技術の歩みを顧み、同時に将来展望を3部構成でまとめました。特に第2部、第3部では、大学生でも常識として知っているべき技術史を中心として、本学会の創立から100年間分の関連技術の客観的な発展の歴史に加え、明るい未来につなげていくための展望が含まれています。

電子情報通信学会 マイルストーン

電子情報通信学会マイルストーンは、2017年に100周年を迎えた節目を記念し、当会で議論され、我々の社会や生活、産業、科学技術の発展に大きな影響を与えた研究開発の偉業を選定した事業です。

入会のご案内

電子情報通信学会では活動趣旨にご賛同頂ける方の御入会を随時受け付けております。入会頂くと、様々な特典・優待が受けられるほか、論文投稿や各種イベントへの活動などを通して、電子情報通信に関する最新情報へのアクセスが可能となります。

WEB <https://www.ieice.org/>

mail kaiin@ieice.org TEL 03-3433-6691

会員種別	入会金	年会費	追加 ソサイエティ代
正員	2,600円※	13,000円	3,500円
学生員	0円	4,500円	2,000円

※入会金…関連学会(電気学会、照明学会、映像情報メディア学会、情報処理学会、大韓電子工学会、IEEE)にすでにご在籍の方は、所定の手続きをお取り頂くと本会入会金が免除となります。

入会フロー

1 WEBからお申込み

WEB
(<http://www.ieice.org/jpn/nyukai/index.html>)
から入会登録を行ってください。
入会申請には、正員1名の推薦が必要です。

2 入会金・年会費のお支払い

登録完了後にメールが送信されます。メール内に仮会員番号及び請求金額等が記載してございますので、速やかに入会金、年会費のお支払いをお願い致します。銀行振込、クレジットカード決済にてお支払い頂けます。

3 入会決定

毎月1日締切で入会金・年会費のご入金を確認できたものが理事会に諮られます。理事会承認後、入会月の前月末までに入会承認通知(会員証)が郵送されます。

4 会員サービス利用開始

入会月から会誌及びTransaction Onlineの閲覧、御自身の登録状況を確認及び各種申請をすることができる「マイページ」の御利用が可能となります。

特典・優待

- ホテル、レンタカー、旅行などの優待割引サービス
- 研究会、講演会、講習会、見学会等への参加
- 会員価格で大会での発表
- 論文の投稿
- 学生員の大会聴講参加費が無料(DVDは別)
- 基本会費での学会誌とオンラインジャーナル(登録ソサイエティの和・英両論文誌)が閲覧及びソサイエティ発行のニューズレターの入手
- I-Scover (IEICE Knowledge Discovery)の無料利用 ※一部のサービスはマイページログインで利用可能
- 総合大会チュートリアル講演ビデオアーカイブの閲覧
- 学生員(学士、修士)から正員へ昇格時に、正員2年間分の会費半額免除(事務局で対応)



電子情報通信学会

事務局 TEL 03-3433-6691 …ガイダンス番号 ■ 会員課[1] ■ 研究会課[2] ■ 大会課[3] ■ 総務部[4]

出版事業部 TEL 03-3433-6692